

社会教育推進センターより

市広報4月号にも掲載されましたが、今年度より公民館が廃止され、「社会教育推進センター」が設置されることになりました。そこで、センターの役割についてお知らせします。

『社会教育推進センターの役割』

- 今年、4月から新たにスタートしました。社会教育をまちづくりセンターに引継ぐため、皆さんのご理解とご協力をいただきながら進めていきます。
- 1 まちづくりセンターが行う、地域住民を対象にした、社会教育事業の支援を行う。
 - 2 まちづくりセンター職員を対象にした、技術力向上のための研修を行う。
 - 3 地域学校協働本部の運営と、地域学校協働活動の推進に関するものを行う。
 - 4 大田J.Oいんつゝの活動支援に関するものを行う。

以上の4つのことを行うために、設置されました。現在、センター長と社会教育コーディネーター12名が業務を行っています。今後ともよろしくお願いいたします。

お礼

バイパス沿いの花壇の整備とセンター敷地にプランターを設置していただき私たちの目を和ませていただいております。協力していただいているボランティアの皆様ありがとうございます。

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑧

伊藤静絵

忍原 峽

川合町忍原の忍原峽は奇岩・景勝に恵まれています。その峽谷の麓には、毛利・尼子の決戦の地「忍原崩れ」の中心地もあります。また、亀谷城山の中腹には昔は海であったことを示す波風涯もありません。

逆に谷の反対側で、少し高い所に「絶法谷」と呼ばれる谷がありますが、藪が深く入り、現在は行くことができません。「石見八重葎」と呼ばれる昔の地名辞典のようなものに、次の記述があります。

抑忍原ト号ル所以ハ古大和国金峯山ニ役行者御在時此行者ニ隨身ノ後鬼ト申ス大鬼神ハ此村絶法谷ニ出生ノ鬼神ナリ此鬼神平常ノ御身持ハ仁義礼智信ヲ御身ニ守リ此意ニ叶フ人ニハ福ヲ与ヘ玉ヒ御身ニ替エテ救ヒ玉フ又大悪無道ノ者總テ諸人ニ仇スル者ヲハ何ラニヨラズ喰ヒ玉フ此故ニ悪人ハ之ヲ悪鬼ト云ヒ善人ハ善神ト云フ後世ニ称ヘ鬼神ト云フ此鬼ニ恐レヲ為シ世ヲ忍ブ故忍原ト申ス由云ヒ伝ヘリ

石見八重葎には大屋町の鬼村には次の記述があります。

抑鬼村ト号ルハ金峯山ニ居玉フ前鬼王ナル者此地ヨリ出生セシヨリ名トセリ道ノ傍ニ鬼ノ窟ト云処有リ委シクハ忍原ノ条ニ述フ

此の両所の記述より鬼村にいた前鬼と絶法谷にいた後鬼のペアが役行者に仕えていたことになりました。役行者といえば、修験道の始まりとなった人で、全国区で有名な人です。

しかし残念なことに、前鬼・後鬼の伝承は、ここだけでなく、全国の数カ所で行い伝えられています。

お悔み

6月・7月にご逝去された方

程原 柿丸 章 様

謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

程原 柿丸 慎 様

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。ともにお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

川合町健康づくり推進協議会

胃がん・大腸がん検診のお知らせ

日時 8月30日(火)

午前9時から10時

場所 川合まちづくりセンター

早期発見につながる検診です。積極的に受診しましょう。

編集後記

いつまで続くんでしょうか。コロナが？島根県では急拡大し1,000名を超える感染者がでています。10万人当たりの感染者は沖縄に次いで2番目になっています。もう1度徹底した感染対策を行い少しでも感染者が減っていくことを願っています。そしていつかは終息することを...

たより

第33回リバーズ講演会

7月2日(土)午後7時から、第33回リバーズ講演会を川合まちづくりセンターで開催しました。今年、『法話を聴いて、ひと時の間、コロナ禍を忘れましょう』と題して、明元寺・森山祐光様、浄光寺・斎藤至剛様、善性寺・菅秀範様、福城寺・三上智紀様、善林寺・生越昭隆様の5ヶ寺による法話を厳かに聴講しました。普段は機会のない、宗派を問わない5人の住職の方々が一同に会しての法話リレーで、夏の猛暑にも関わらず町内から60名の出席者があって大変好評でした。

感想

①この度、川合町の五つのお寺のご住職による法話を一同に会して聴ける、絶好の機会に参加させていただき感謝しています。この企画は、最初で最後かもしれません。その中でも少し面白かったのは、明元寺様の「西向くさむらい」と「十王経」のお話です。久しぶりに、小学校時代に「暦の月で31日が無い月」の覚え方として習ったことを思い出しました。その続きが、「生尽きて、いざ御七夜の十王経」と続くことを初めて知ることができました。その十王の中のお一人である「閻魔王」について、相田みつをさんの作品に「浄瑠璃の鏡の前に立つまでは、秘めておきたし、あのこともこのことも」とあるの思い出しました。私も、歳を重ねて何時お迎えが来るかもしれません、これからの人生、閻魔王様に『良くやっつた』と

誉めていただけたら嬉しい生き方をしたいと感じたところです。 60代男性

②5人の住職の、法話ではないトークとはどんなものかしら？と興味を持って参加しました。住職の話は、それぞれ異なった内容、語り口で、特に関心したので話づらいかと感じました。私にとっては余りお話を聞くことのない御住職の話しを聞き、人となりに接することが出来て良かったなと思います。川合町民として、いずれお世話になる又地域にあるお寺を再認識した会だったと思います。 70代女性

③宗派の異なる5人の僧侶の方の、お話を聞かせていただけた減多にない機会でした。自分の知らない世界のお話を聞くことができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。60代女性

④リバーズ講演会に参加しました。今年で33回を迎え、改めて長い歴史のある講演会だと思いました。今年、善性寺さん、福城寺さん、明元寺さん、善林寺さん、浄光寺さんの5ヶ寺の住職さんによるリレー方式のお話でした。それぞれの話を拝聴し、知らなかったことが分かったり、感心するお話だったり、笑える場面もあったりと、仏事の時はまた違った雰囲気、とても貴重な経験になりました。コロナ禍で、人の集まる機会が少ない中であって、久しぶりに人々が集まったことは良かったと思いました。(合掌) 50代男性

⑤留守にしていた玄関に、「川合町5ヶ寺の法話リレー」の一枚のチラシが目に入った。直ぐに聞きに行きたいと思った。宗派が違うと、なかなか寺参りが縁遠くなってしまう。コロナ感染拡大で、通夜・葬儀の流れ焼香と、最近では御法話を聞かせていただける機会がなくなっている。5人の住

職の方々にとっては、時間的にゆとりがなく思うような御法話ができなかったのではないかと感じています。今回のリバーズ講演会に参加させていただき、「良かった」と感じました。有難うございました。 70代女性

⑥今年度で第33回目を迎える講演会は、7月2日(土)の午後7時から「川合町5ヶ寺の法話リレー」と題して開催されました。私自身、リバーズ講演会に参加したのは10年振りでしたが、これまでも様々な分野から講師陣をお迎えして講演会を継続されていることに、これまでのリバーズ講演会の歴史を感じることが出来ました。当日の講演会では、川合町内の5名のご住職からそれぞれ貴重な法話をお聞きして、私が感じたことですが、現在の情報化社会のなか人と人とのつながりや、相手を思いやる気持ちが薄れてしまっているように感じました。私自身、これからの生活の中で、相手を感じ、様々な物事を自分事として受け入れ、考えることが必要だと思いました。今回の講演会を通して、普段は日常生活に追われてゆっくりと自身の生活を振り返ることが出来なかったのですが、今回、改めて自身の生活を振り返る良い機会となりました。 50代男性

⑦その他の感想

・コロナ禍で、通夜も葬儀も焼香のみでお経と法話を聞く機会がなく、今回は一度に5人のお寺さんの話を聞けて良かったです。 70代女性

・法話は、5人共それぞれの個性があつて、「成程な」と考えさせられることも多くありました。良い話を聞けて大変良かったです。 70代男性

川合球友会リバーズ

通いの場

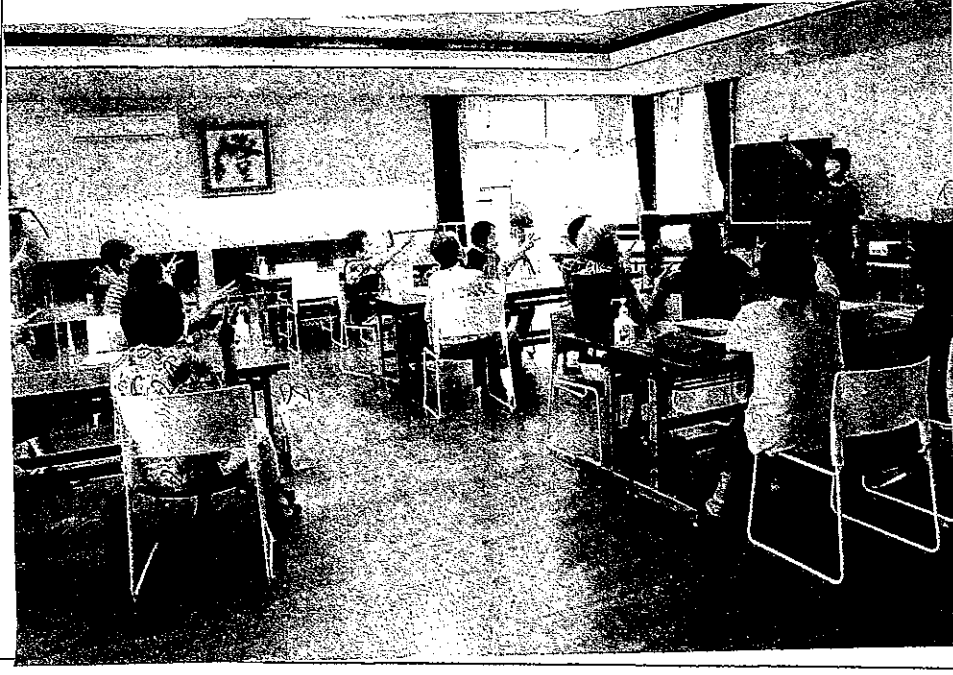
今年も猛暑日が続く毎日ですが、これも私たちの生活から始まった地球温暖化の影響です。できるだけ、温暖化にならないように生活環境を変える必要があります。先月の健康講座では、熱中症についての話で自分の体験や状態について意見や質問が出て、保健師さんからの適切な助言もあり皆さんも感心しきりでした。7月は、6日の小学校3年生との交流会も中止、コロナ禍の影響で残念ながら13日と20日も中止です。



川合地域ささえあい協議会

婦人学級開設

7月14日(木)川合まちづくりセンター集会所にて、今年度第1回目の「川合婦人学級」を開催しました。センター長の挨拶の後には開校式として、自己紹介と懐かしい子ども頃のお話を聞かせて頂きました。レクリエーションでは、みんなで「恋のバカンス」の合唱をしたり、折り紙でコマを作ったりし、茶話会にてそれぞれに意見交換をしながら、賑やかに暮を閉じました。参加者からは、「久しぶりにみんなで色々なことが出来て楽しかった。」とうれしいお言葉をいただきました。



予告欄

夜間パトロールの実施

今年も夏休み期間中、かわいみまもりたい(含む青色防犯パトロール隊)・少年補導委員・地域安全推進員・小学校PTA・中学校PTA・小学校・川合駐在所等の皆さんで、川合町内の夜間パトロールを実施します。宜しくお願ひします。
川合町安全連絡協議会

川合町ソフトボール大会(検討中)

8月14日(日)、川合町ソフトボール大会を川合小学校校庭で開催します。恒例のソフトボール大会に、各自自治会の皆さんご参加下さい。(各自で、熱中症対策を万全にして下さい)
川合町体育協会

川合町盆踊り大会

8月14日(日)、に開催する川合町盆踊り大会はコロナ感染拡大防止のため別紙にあるとおり中止にいたします。楽しみにされていた方には申し訳ありません。
川合町盆踊り大会実行委員会

かわいの川遊び大会

8月21日(日)、恒例の「かわいの川遊び大会」を開催します。この大会は、「青少年健全育成活動」の一環として平成6年から毎年夏休みに行なっています。概要は、次のとおりです。
・8月20日(土) 会場設営
・8月21日(日) 大会及び後片付け
川合町川遊び大会実行委員会

川合分団「火の用心」

*全国統一標語

『おうち時間 家族で点検 火の始末』
『火の用心・その1』

8月に入ると、お盆前の墓掃除が始まります。雑草を刈り取ったり、抜いたりして掃除をしますが、刈取り後に焼却することも多々あると思います。当日の、気象状況や周囲の状況を確認して消火の準備もして行いましょう。行前と終了後には、消防署に連絡をして『誤報』されることを防ぎましょう。お盆の墓参りも、火の取扱いには十分に注意しましょう。夏の暑い日々、くれぐれも火災を起こさないように用心をしましょう。

『火の用心・その2』
先月某日の夕方、第2班の団員4名が静間川の川沿いの昇降路の草刈りをしました。年に数回ですが、消防水利確保のために、ヨシや雑草の生い茂っている場所を刈取って、揚水活動がスムーズに出来るようにしています。こうした活動は、他の班も行っていますが夏草は成長が早いので追いつかないことがあります。また、環境美化に併せて昇降路等の草刈りを行なう自治会もあります。川合分団としては、大変ありがたいことで感謝をしています。

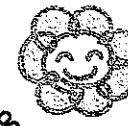
『火の用心・その3』
暑い季節には、熱中症には十分注意しましょう。小まめに水分補給をして、体力の維持に努めましょう。エアコンのある人も、節電をして使用を控えて熱中症になつては何にもなりませんので、皆さん、ほどよい使用方法をしましょう。



大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿欄

『あっちこっちいく隊 II』
あっちこっち その160



『ある授業の「コマ」』
先日、縁あつてある小学校1年生の授業を参観しました。出歩く児童も2〜3人いました。国語の書取りで先生に○を付けて貰い、4〜5人の児童が嬉しそうに「こう、花マル貰ったよ」「良かったよ」「良かったよ」と見せてくれました。昔は隠そうとしていたものが、今の児童は堂々と見せてくれます。たまに、間違いを指摘することもありますが、「あっ」と言って訂正しています。これも、1〜2年生の間だけとは思いますが、良かったら誰しも嬉しいものではないでしょうか。こうして、一段一段と階段を上がって大きく成長します。

反省

『指摘されました』
5月号の記事で、挿絵の黒板に白文字で書いた所が印刷すると黒板が大きすぎてインクが多く付いて、なかなか乾かないので「案としては思いの他良くない」と事務局から重々注意されました。挿絵程度なら良いのですが、次に同じことをすると「掲載中止にします」ときつくお灸をすえられました。残念ながら今後はやめて新しい方法を考えます。「反省だけならサルでもできる」と、知恵のない頭が痛いことをごさります。

『法話りレー』
今月初め、川合町の5ヶ寺の住職さんによる法話りレーが開催され多くの皆さんが出席されました。初めてのことでしたが、宗派を問わないこの法話りレーの講演会は盛会でした。次回は何?

記事を探して「あっちこっちいく隊」

『雑記帳』

『忘却とは』
7月某日午後、小包が配達されてきました。差出人名を見ると、全然心当たりのない名前前で、大分考えましたが分らないので「んー?」でした。電話番号に電話をしました。電話に出た相手は、「忘れておられるかも知れませんが、3月14日に物部神社に行った帰りに、バスの便が少なくて電車に間に合わないところを、大田市駅まで送っていただいた○○です」と言われ、そこで、はたと思い出しました。4ヶ月も前のことですか。忘れていたことでした。その夫婦は、「古くから伝わる、宮舞と神話を題材にした創作神楽舞」をしていて、8月はフランスの教会修復事業の記念フェスティバルで舞うと手紙に書いてありました。因みに、同封されたチラシはフランス語のため、私にとっては俗に云う「チンプンカンプン」でした。「忘却とは忘れ去ることなり」で、すっかり頭から欠落してしまいましたがその日のことを思い出しました。小包が届いたのは、名刺を渡していたからです。



かわいの自主防

『避難生活のひとメモ』
◎1日に必要な、水分と飲料水の目安
体重1kgにつき、成人は50ml、子どもは、100〜150mlです。

◎1日に必要な、水分と飲料水の目安	成人の体重	男性	70kg	3.5ℓ
	女性	50kg	2.5ℓ	



『避難とは』
「難」を「避」けることです。避難場所と避難ルートを、ハザードマップで確認をする。